

世界馬術選手権大会（2022/ヘアニング）

障害馬術競技 代表人馬選考基準

大会期日：2022年8月6日～8月14日

令和3年10月14日 発表

代表人馬は、選考基準に従って監督が選考しオリンピック対策会議の審議を経て、理事会の承認をもって決定する。発表は2022年7月を予定。

1. 編成方針

2024年のパリオリンピック競技大会障害馬術競技の団体出場権獲得を目指し、実施される競技スケジュールに耐え得るスタミナと屈強な体力・精神力を持ち合わせた人馬をもってチームを編成する。

チームは4人馬で構成し、その他に補欠1人馬を選考する。

2. 選考の対象（全項目該当すること）

- ・2021年12月21日までに所定の書式により日本馬術連盟（以下「JEF」という）宛に参加意思を表明した選手。
- ・2022年6月13日時点で、FEIが定める出場最低基準（以下「MES」という）を満たし、ナショナルチームメンバーとして認定されている人馬。
- ・アジア競技大会（杭州）の代表選手となった者は、同一馬でないこと。

3. 選考の方法と基準

条件を満たした人馬が5組以上となった場合、2022年6月までに選考競技会を1回実施する。

- (1) 選考競技会は、ヨーロッパにおけるCSI競技会で実施される160cmクラスの競技を指定する。
- (2) 希望する選手が多く、同一競技会に参加できない場合は、世界選手権レベルの2回走行競技による独自の選考競技会をヨーロッパで実施する。（実施要項は別途）
- (3) 完走人馬すべてに順位を付け、代表4人馬と補欠1人馬を選考する。
- (4) JEFが指定する獣医師の馬匹健康検査（ドーピング検査を含む）を受け、輸送および競技に対応可能な健康状態であると確認された馬であること。

4. 監督の権限

- ・代表4人馬および補欠1人馬あるいは5人馬を決定しオリンピック対策会議へ推薦する。
- ・公式エントリー締め切り後に、代表選手あるいは馬匹に参加に不適な問題があった場合、大会ルールの範囲（※）において補欠人馬との入れ替えを行う。
- ・候補馬匹あるいは代表馬匹の健康確認のためJEF指定の獣医師を派遣する。

5. 参加意思表示

- (1) 参加意思表示（選手）締切 2021年12月21日（火）
- (2) 所定の書式に必要事項を記載し、提出すること。なお、書式は当連盟 Web サイトからダウンロードすること。

送付先：〒104-0033 東京都中央区新川 2-6-16 馬事畜産会館 6F

公益社団法人 日本馬術連盟 障害馬術担当

FAX: 03-3297-5617 E-mail: matsui@equitation-japan.com

6. 馬の輸送

各選手の活動拠点の厩舎からヘアニングまでの輸送は、各選手の経費負担および責任において行うものとする。

7. その他

- (1) 出場希望の表明を提出した人馬が、強化活動を中断あるいは停止することとなった場合、すみやかに障害馬術本部に報告すること。
- (2) 交代の期限前であれば、選手あるいは馬匹の健康状態に不安があると監督が判断した場合、代表人馬と補欠人馬との入れ替えを行う。
- (3) 「JEF ナショナルチームの行動指針」「JEF 倫理規程」および JOC の諸規程に反する行為があった場合は、代表選手から外す。また、選考前の場合はナショナルチームメンバーの認定を取り消し、選考の対象としない。
- (4) JEF が指定する競技に出場するほか、集合合宿、ミーティング等がある場合に参加すること。
- (5) JEF が獣医師を派遣した場合、馬体検査を拒否できない。またドーピング検査を行うこともある。
- (6) 補欠人馬の有効期限は大会の組織委員会が定める期限（※）に基づき、JEF が手続きを行える日までとする。
- (7) 新型コロナウイルスなどの感染拡大等、不測の事態が生じた場合は、選考基準あるいは選考競技会の見直しを含めて監督が検討し、必要に応じてオリンピック対策会議の審議を経て、理事会の承認をもって改定を行う。

（※）大会ルール、実施要領が公開されしだい日程調整する。